

オプトリーフ OptoLeaf

概要

オプトリーフは、積算日射量や積算光量子量を測定するためのフィルムです。フィルムの色素が日射によって退色する度合いを求めて、その退色率から検量線によって積算日射量や積算光量子量に換算します。従来の日射計では測定困難であった場所や、同時多点での測定を可能にします。

特徴

- フィルムなので小さく、軽く、どこにでも設置可能(水中でも測定可能)
- 一度に多数のカットテープが作成できるので、同時多点での測定に便利
- 日射量の他に光量子量も測定可能
- カットして使用するので1枚あたりは低コスト(1本あたり500枚程度)



仕様

種類	スタンダード	長期測定	短期測定	
イメージ				
型式 意味	R-3D Red-3Days	Y-1W Yellow-1Week	O-1D Orange-1Day	
大きさ	幅 35 mm W×10mL 巻(roll)			
利用目的	作物や園芸の研究で最も多く使用されます。新しく交換しながら使用すれば、長期測定も可能です	比較的ゆっくり退色するタイプです。遠方の山間部での測定など、回収が容易でない場合に便利です	退色の反応が良いタイプです。日射の少ない場所・気温の低い場所や時期の測定に適しています	
暴 露 日 数	夏：晴天	1-2days(日)	3-7days(日)	0.5-1days(日)
	夏：曇天	2-5days(日)	5-14days(日)	1-2days(日)
	冬：晴天	4-8days(日)	1-3weeks(週間)	2-4days(日)
	冬：曇天			
最大吸収波長	521nm	468nm	492nm	
退色率計算式 / 退色率 (%)	Log10(D/D0×100)	D/D0×100	D/D0×100 Range:30-90%	
	D0= absorbance at the beginning (before exposure) D = absorbance after exposure		(初期(露光前)の吸光度) (露光後の吸光度)	
退色曲線の作成	自分で作成する場合は、日射計と退色率から検量線を作成します。			

オプトリーフ測定器

オプトリーフ専用のポータブル吸光度測定器です。

いつでも、どこでも、簡単にオプトリーフの吸光度(D)が求められます。専用の測定器なので、たくさんのオプトリーフを効率良く測定するのに便利なツールです。

小型軽量で持ち運びに便利なので、オプトリーフの設置場所ですぐに露光具合を確認できます

※積算日射量(積算光量子量)は、検量線を用いて求めます。



RYO-470M

仕様

メモリー	990 データ (99 データ×10 ブロック)
外部出力	USB 経由 PC へデータ転送 ソフトは HP からダウンロード
電源	単三乾電池 2本使用
大きさ/重さ	W76×H27×D135mm 約 209g (電池含む)
共通付属品	本体、リーフホルダー2個、透明基準リーフ2枚、取扱説明書、単三乾電池2本
付属品	USB ケーブル、アプリケーション操作マニュアル

「オプトリーフ OptoLeaf」は大成ファインケミカル株式会社の登録商標です。